



北相中学校だより

合い言葉は 「挑戦・貢献・創造・誇り」



令和6年度

No. 1 2

1月30日発行

教育活動に関するアンケート結果について

校長 望月はる美

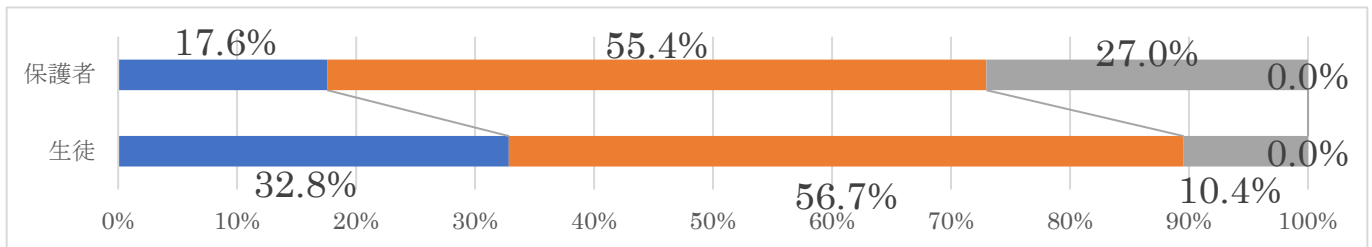
保護者の皆さまには、2学期末に実施いたしました「教育活動に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございます。大変遅くなりましたが集計結果がまとまりました。なお、生徒にも同様のアンケートを行いましたので、比較した形でご報告いたします。これらの結果をさらに分析するとともに、学校評議員会を開催し、外部からのご意見をいただくなどしながら、来年度以降の教育活動に反映するようにしてまいります。今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

【結果】 教育活動全般について 上段：A保護者(8項目)・下段：B生徒(6項目)

〈凡例〉 4：あてはまる ■ 3：ややあてはまる ■ 2：あまりあてはまらない ■ 1：あてはまらない ■

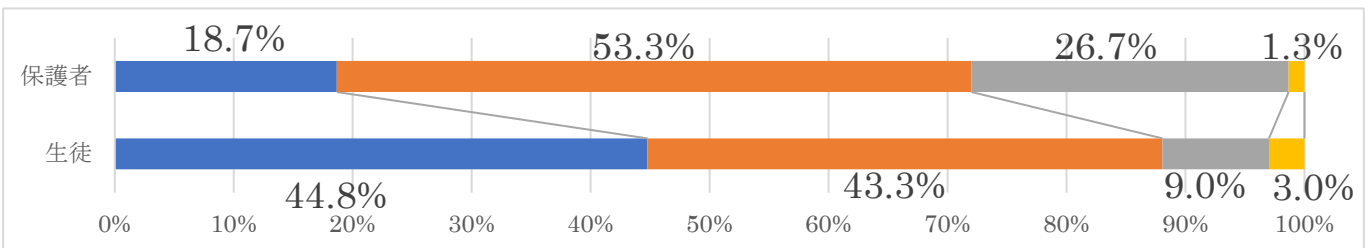
A. 北相中学校は、キーワードに掲げている「挑戦・創造・貢献・誇り」を意識した教育活動を行っている。

B. キーワードに掲げられている「挑戦・創造・貢献・誇り」を意識した学校生活を送っている。



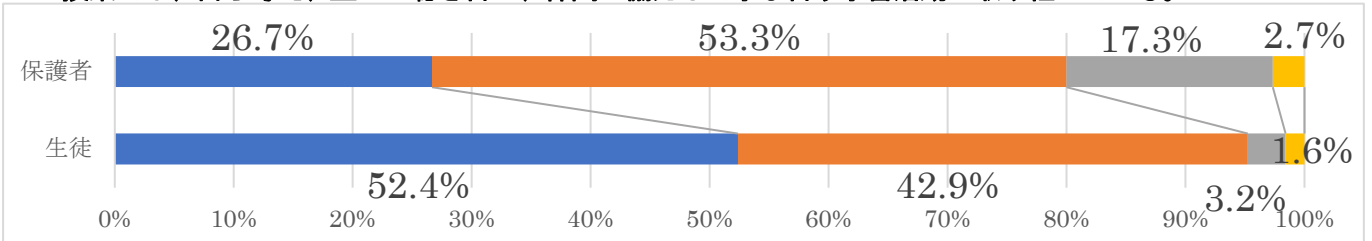
A. 北相中学校は、一人一人の「自律する力（自己理解・自己管理を行う力）」を育む教育活動を行っている。

B. 自分の弱みや強みを知り、学校生活における自分の立場や役割を自覚して行動している。



A. 北相中学校は、生徒が中心となるような主体的・対話的で深い学びの授業を行っている。

B. 授業では、自ら考え、互いに聴き合い、仲間と協力して学び合う学習活動に取り組んでいる。

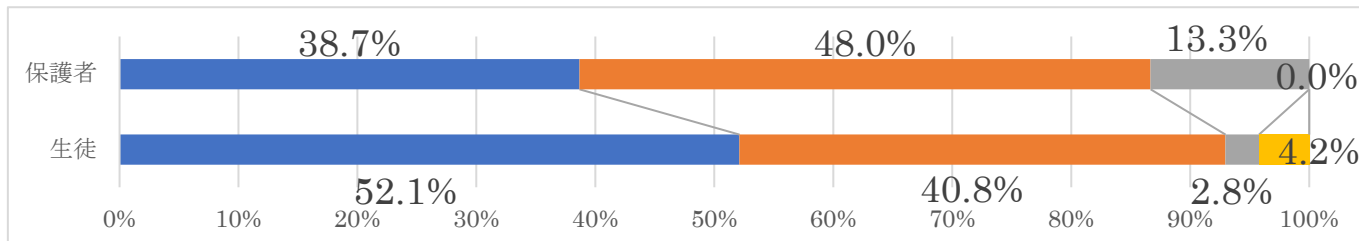


【結果】 教育活動全般について(続き) 上段：A保護者(8項目)・下段：B生徒(6項目)

〈凡例〉 4：あてはまる ■ 3：ややあてはまる ■ 2：あまりあてはまらない ■ 1：あてはまらない ■

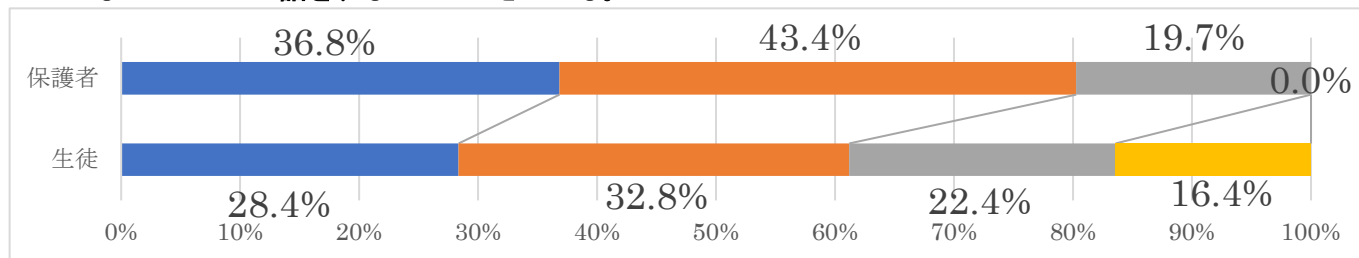
A. 北相中学校は、学級活動、生徒会活動及び学校行事において、プロセスを大事にし、生徒が自分の役割を自覚し、責任をもってやりきる・やり通す指導に努めている。

B. 学級活動、生徒会活動及び学校行事において、プロセスを大事にするとともに、責任をもって最後までやりきる・やり通すことができている。

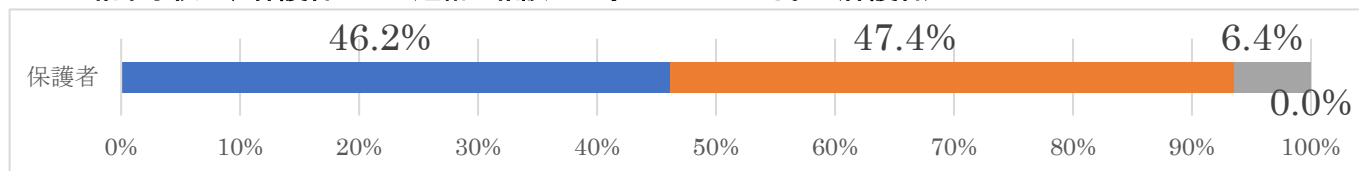


A. 北相中学校は、日常の生徒との関わりを大切にし、生徒一人ひとりの良さを認め、よく理解しようと努めている。

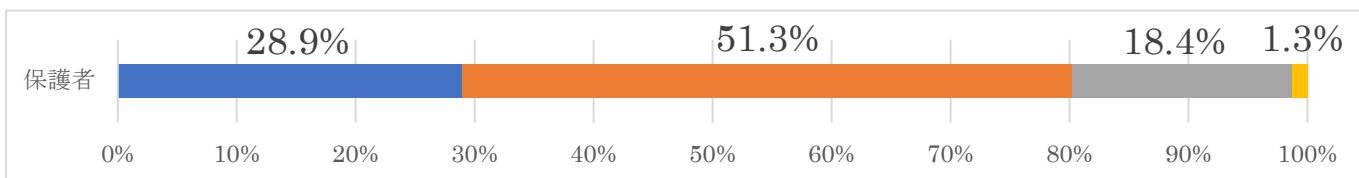
B. 日頃から先生と話したり学習・生活記録(タイムくん)でやりとりしたりして、困っていることや悩んでいることについて話することができる。



A. 北相中学校は、保護者からの連絡や相談に丁寧に応じている。(保護者)

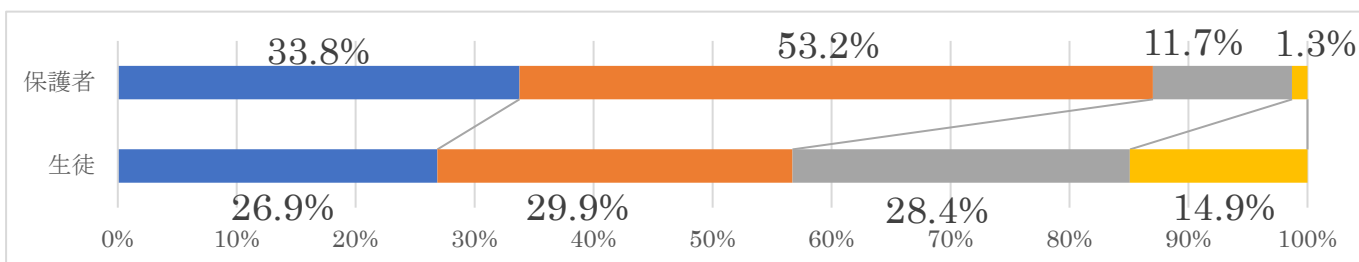


A. 北相中学校は、保護者や地域の方との連携を大切にしている。(保護者)



A. 北相中学校は、日常の教育活動や生徒の様子について、情報発信に努めている。

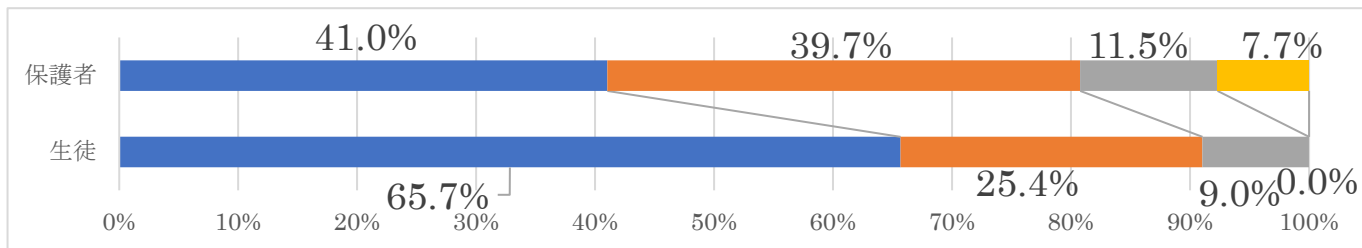
B. 学校ホームページや学校だよりを読んで、仲間や他学年の活動の様子を知っている。



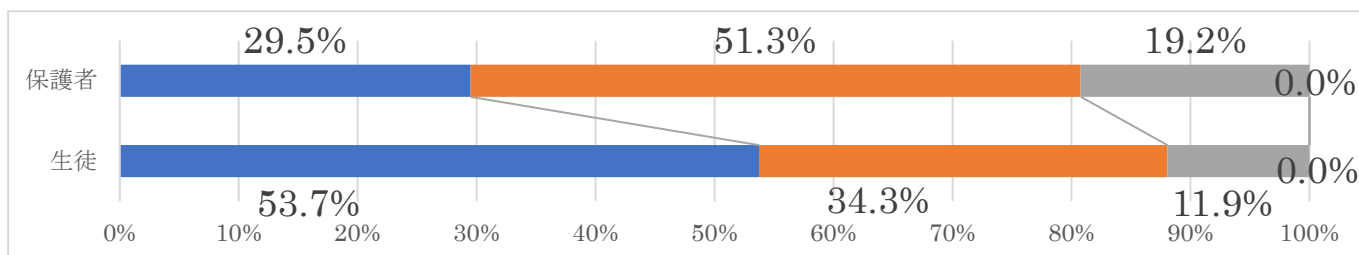
【結果】 お子さまの様子について 上段：A保護者・下段：B生徒

〈凡例〉 4：あてはまる ■ 3：ややあてはまる ■ 2：あまりあてはまらない ■ 1：あてはまらない ■

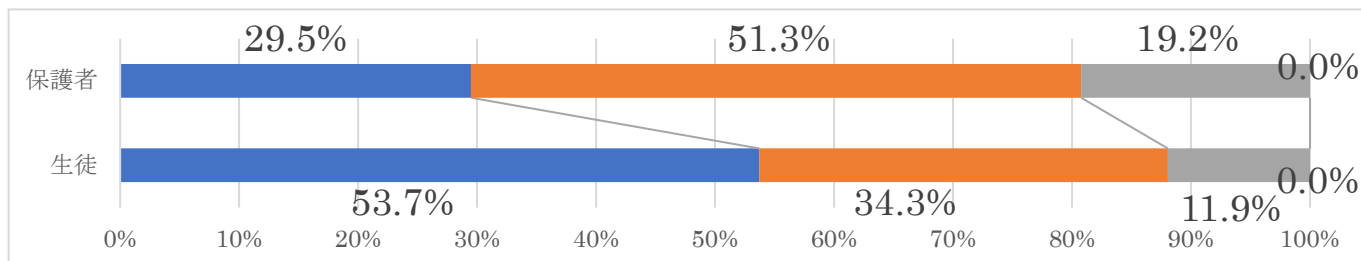
- A. お子さまは、楽しく充実した学校生活を送っている。
 B. 楽しく充実した学校生活を送っている。



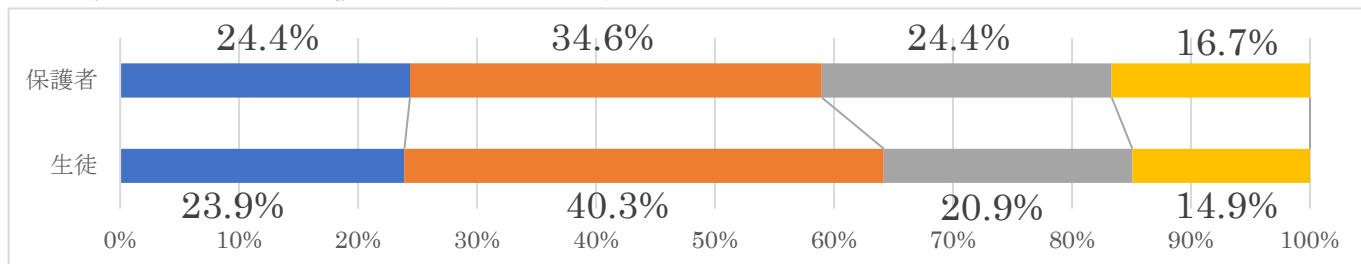
- A. お子さまは、学校や社会のルールを守り、場に応じた言葉づかいやふるまいをすることができる。
 B. 学校や社会のルールを守り、場に応じた言葉づかいやふるまいをすることができる。



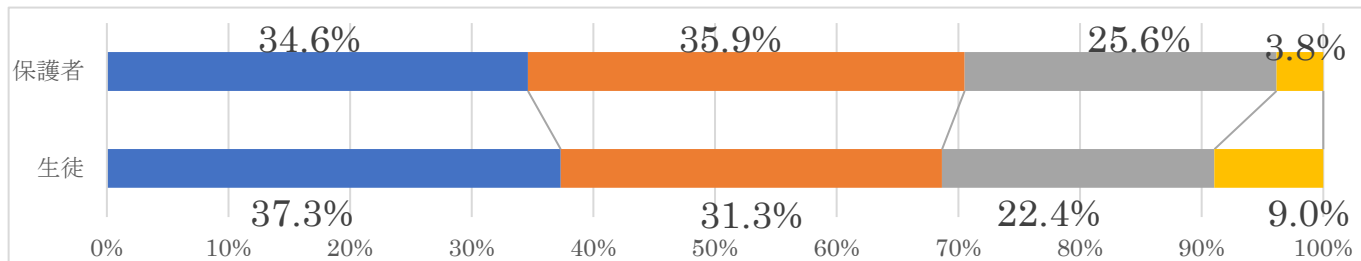
- A. お子さまは、授業に意欲的に取り組んでいる。
 B. 授業に意欲的に取り組んでいる。



- A. お子さまは、家庭学習に計画的・継続的に取り組んでいる。
 B. 家庭学習に計画的・継続的に取り組んでいる。



- A. お子さまと、学校での様子やたよりの内容について、よく話をしている。
 B. 学校での様子やたよりの内容について、保護者とよく話をしている。



【次年度に向けて】

学校教育目標「豊かな心と確かな判断力を持ち 自ら学び 互いを高めあえる生徒の育成」を目指し、様々な教育活動を行ってまいりました。全体を通して「あてはまる、ややあてはまる」との肯定的な回答を保護者の皆さまから約80%、生徒からは約88%いただきました。中でも生徒アンケートの『楽しく充実した学校生活を送っている』という項目には91%もの肯定的な回答がありました。また、立場や役割を自覚してプロセスを大切にしていくこと、最後まで責任を持ってやりきる・やり通すことができることの大切さが、大多数の生徒に浸透していることもわかりました。全校生徒が学校生活の4つのキーワード「挑戦・貢献・創造・誇り」を全身で実感できるよう、これからも全教職員で教育活動に尽力してまいります。

小規模校の良さを生かし、生徒に関する情報交換を密に行い、全教職員で支援してまいりました。また、日常のあらゆる機会を大切に、生徒との関わりを多くもって一人ひとりを理解するよう心がけました。しかし、日頃から学習や対人関係などの悩みを抱えているものの、話す(相談する)ことができない・あまりできないという生徒が約38%いることを重く受け止めています。学級担任に限らず、生徒一人ひとりに様々な立場から多くの教職員が関わっていきけるよう改善してまいります。

日常の教育活動や生徒の様子についての情報提供につきましては、肯定的な回答が昨年度の約74%から87%へと高まりました。今後も新しくなった学校ホームページや学校だよりなどを活用し、学校の方針や生徒のいきいきとした学校生活の様子などの情報発信に努め、学校へのご理解を深めていただくとともに、地域に開かれた学校を目指してまいります。

学習面の取組については、昨年度までの全国学力・学習状況調査の質問調査の結果や校内でのアンケート調査結果などから、家庭学習の習慣化を大きな課題ととらえています。令和5年度からはキャリア教育の重点の一つに「家庭学習の習慣化を図る」ことを設定し、取組を進めているところです。生徒アンケートの結果からは、授業には意欲的に取り組み(88%)、主体的・対話的で深い学びにも取り組んでいる(約95%)姿がうかがえるものの、家庭学習の取組については依然として約36%の生徒が計画的・継続的な取り組みが足りないと自己分析をしています。「確かな学力の定着」や「主体的に学習に取り組む態度の向上」には、家庭での自主的な学習が欠かせません。今、自分に合った学び方を自分自身で考えて学習を進めるなど、学習者として自律する力が求められています。例えば、与えられた課題を単にこなすのではなく、ICT機器を活用することで、調べ学習をしたり、自分に合った教材を選んで勉強したりすることが簡単にできるようになります。これからも小学校とも連携して、家庭学習に計画的・継続的に取り組むことができるように支援をしてまいります。ご家庭でも家庭学習の定着に向けて、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

2月の主な予定 最終下校時間に変更になります。月の予定表でご確認ください。

3学年は7日(金)が給食最終日です。その後は必要に応じて弁当持参になります。入学者選抜関係で特別日程になることがありますので、学年で配付される予定表などでご確認ください。

4日	火	学校評議員会	12~14日	1, 2年: 期末テスト	
5~14日		部活動停止期間	21日	金	PTA本部・運営委員会
5日, 18日		学習会	27日	木	全校集会
7日	金	3年: 期末テスト(1日日課)			3年: 相模湖こども園訪問

※県公立高等学校入学者選抜の日程(共通選抜関係)

学力検査: 14日(金) 特色検査等: 17日(月) 18日(火) 合格発表: 28日(金)

※私立高等学校, 高等専修学校等の入学者選抜はすでにスタートしています。